



http://www.yamato-rc.org/

スマイルBOX

本日 ¥13,000 累計 ¥495,121

- ◆副会長 本田誠一会員／清水の舞台に立つ思いの会長代理。悩みながらボーとしていた昨今、目が覚める感じで、エネルギーを頂いています。変化に対応する、これからのロータリークラブが楽しみです。
- ◆幹事 松川健治会員／本田副会長とのタッグです。宜しくお願い致します。
- ◆古木通夫会員／草むしりで虫刺され被害！もともと細い右眼が見えなくなっちゃった。
- ◆宮東悠会員／皆出席祝い、在籍年数祝いを頂きアリガトウございます。
- ◆増正之会員／本田様、会長代行、ご苦労様です。
- ◆富岡弘文会員／昨日、三浦さんと、明日の例会は何だっけ？と話したのですが、次年度についての卓話でした。このところ出番が多くてすみません。予算など話題にしたいです。
- ◆伊藤健司会員／この時期にして梅雨入りしていない今夏は、猛暑になりそうな予感です。ただ、その暑さがコロナの感染予防につながれば、嬉しい暑さになりますね。
- ◆細川康治会員／妻の誕生日のお祝い、ありがとうございます。今年で結婚32年目なのですが、これからも仲良く、楽しく過ごしていきたいと思ひます。
- ◆スマイルボックス委員長 小金澤和夫会員／皆さん暑くなりました。元気でこの暑さを乗り切りましょう。今年度もあと3回で終わりです。皆さんにはいつもスマイルありがとうございます。

スマイルボックスとは
 例会場で会員が自由意思で善意の寄付金を入れる箱。1936年大阪RCで初めて実施されたロータリー特有のもので、会員、家族、事業場等の慶び事、お祝い事をニコニコしながら披露し、喜びを分かち合い、又失敗したり、迷惑をかけたときもユーモアたっぷりに苦笑し、例会を賑わせて親睦を増進し、集まったお金は主として奉仕活動資金に使われる。ニコニコ箱とも呼ばれる。
 (用語便覧2008)
 ロータリー百科事典より

スマイルBOX委員長
 小金澤和夫 君



幹事報告

【幹事報告】

- ・大和市立病院への寄付30万お振込みしました。
- ・次年度ロータリー手帳が届きました。使用されるかたは事務局までお願いします。

【ポスティング】

- ・次第
- ・週報
- ・議事録
- ・地区大会報告書
- ・家賃支援給付金について（山田会員より）

【回覧】

- ・規定審議会立法案（制定案）提出の依頼について

幹事 松川健治 君



今後の情報	日付		時間	回数	プログラム内容	
	6月	23日 (火)	12:30	2713	一年を終えて (各委員長)	
	6月	30日 (火)	12:30	2714	一年を終えて (各委員長)	
	7月	7日 (火)	12:30	2715	年度初めにあたり	
	7月	13日 (火)	12:00	2716	題1回クラブ協議会「年度計画発表」90分例会	
例会日	会員数	出席	出席%	欠席	欠席者名	
6月 2日	33(7)	前々回	33	97.06	1	植松
6月 9日	33(7)	前回	30	90.91	3	植松、森川、田辺
6月 16日	33(7)	本日				



Since 1962 RI第2780地区 第6グループ

大和ロータリークラブ 週報

Yamato Rotary Club Weekly

http://www.yamato-rc.org/



【大和ロータリークラブ活動方針： 知り合いを増やし、奉仕の機会を広めよう】

例会場 / 北京飯店 4F : 会長 / 伊藤 彦二 幹事 / 松川 健治
 例会日 / 毎週火曜日12時30分～13時30分 : 会長エレクト / 富岡 弘文 副幹事 / 三浦 高義
 事務局 / 大和商工会議所内 TEL046-263-7926 : 事務局 e-mail / jimukyoku@yamato-rc.org

第2711回 2020年6月9日(火)

司会 / SAA 武田 茂 君
 斉唱 / それこそロータリー S. L. / 山田 己智恵 君
 ゲスト・ビジター / なし

会長の時間

大和商工会議所の副会頭として、大和市長と現状を ばそこで働いている人も乱れる。
 知りたいと言う事で対談を行いました。対談では助成 金は100%すべて支給します。私はあなたたちを守
 金についても話し合い、大和市民の為にという心強い お言葉も受けました。コロナ対策として自粛要請があ り、会社を守る。皆さんはコロナに感染しない、さ
 お言葉も受けました。コロナ対策として自粛要請があ りましたが、自粛要請対象から理美容が外れました。 せない、そしてお客様に尽くしなさい。
 社員には国家資格を持ったこの業界地域社会の衛生を 次年度は会員増強委員長、食べ歩きの会委員長で
 維持し守るという役割がある以上皆さんで心して営業 ざいます。ロータリーの良さは今を考えるよりも、こ
 しながら、営業を行いました。外出自粛と言う事もあり れからをしっかりと見据えて、的確に動くことにある
 お客様が減少し、そして社員は休業させました。我々 と思いました。食べ歩きの会ではよき力のあるメン
 の仕事は対人との仕事ですから、テレワークは難しい ンバーが同じ時間を共有することがプラスの方向に働く
 ですが、勉強になる事はたくさんございました。 のではないでしょうか。コロナにより仕事のリズムの
 乱れや方向性、戦略が変わってくるのが楽しみな部
 分も感じます。今後ロータリーでもネットの力を使い
 定時に帰宅しますと会社員みたいだねと言われた り、現会員の英知を注ぐことにより新しいロータリー
 クラブができるような予感もしております。
 包丁を研いでみたりと普段しないことをしました
 ので、腰が痛くなりました。(笑)ただこのような事態
 を経験し働けることのありがたさを実感いたしました
 した。辛いとか苦しいとかいう前に、それぞれが出来る
 ことを精一杯することがトップの姿勢かなと思いま
 す。

どんなことがあってもごまかすようなことはしては
 いけない。なぜなら一度ごまかすとまたごまかせば何
 とかなるという発想になってしまう。トップが乱れれ

会長代理
 本田誠一 副会長





SAA 武田茂君

斉唱の場面では、ハミングで皆さん行いました。♪



SL 山田己智恵君



ご夫人のお誕生祝い
細川由美子様
6月13日生
お誕生日おめでとう
ございます！

W祝い！
ご夫人お誕生日&初点鐘



本田誠一君
初点鐘です！
おめでとうございます！

今回もZOOMを使い例会を外から参加できる体制で行いました。
ZOOMの参加方法をご紹介します。（カメラマイク付きのパソコン又はスマートフォンでOK）

主催者（今回は富岡会員）からあなたのメールアドレス宛に「招待URL」が送られてきます。

「ZOOMミーティングに参加する」と書かれた下の部分「招待URL」をクリックします。

「招待URL」をクリックすると、ZOOMをはじめて使ったときは自動的にZOOMのダウンロードが始まります。

もしダウンロードが始まらない時は、「ダウンロード」をクリックしてください。

ダウンロードされたファイルをクリックすると、ZOOMがインストールされてZOOMが起動します。

次に画面の中央に「コンピューターでオーディオに参加」という画面になるので、緑色の部分をクリックするとミーティングが始まります。

ZOOMを使用し、例会に参加すれば出席扱いになる。このようにすれば出張先や海外（時差は問題）でも参加は可能です。地区もペーパーレス化を進めており、国際大会もコロナの影響によりバーチャルで行われます。

今後はインターネットの使用頻度が多くなると思います。

固定電話の時代から携帯電話、スマートフォンものすごい変わりようです。

5G（今は4G）になればなおさらです。（通信速度は100倍以上速くなると言われています）

もちろん全会員がインターネットを使用できる現状ではありませんが、興味ない、怖い、出来ない、わからないという方このように使うと便利でいいですよ。提案しながら、楽しんで頂けたらと思います。文字説明ではわかりづらいと思いますので、次年度でも卓話の時間などがあるときに実際に動かしながら説明できたらと思います。

卓話

先ほどの会長の時間で、ピンチヒッターの本田副会長のお話はとても感銘を受けました。経営者として現在のコロナウイルスが理美容界にとってどれほどの痛手となるのか、そして設備投資資金の融資について、ご自身が銀行と話し合った様子など、デリケートな経験談を仲間に披露して頂くことは、我々にどれほど役立つことでしょうか。そして、「我々は、国家資格を得てこの仕事をしているのだから、給付金欲しさにごまかしの報告をするようなことがあってはならない」とスタッフを嗜められたという姿勢には感動しました。皆さんも、同じ思いだったのではないのでしょうか？

これを受けて本題の前に、コロナ禍について税理士の立場で少し話させてください。

まずは、今回の経済不況の特徴はその「いやらしさ」にあります。バブル崩壊・リーマンショックの両方を税理士の丁稚奉公で経験しましたが、あれらは全ての業種で、大企業に影響がありました。今回は庶民の身近なお店から、甚大な影響が現れる一方で、全く影響のない業界や大企業があります。今日の株価が大変な高値を付けているのも象徴的です。

観光や航空会社など一部の例外を除き、国民の生活に近い小規模の弱者が辛い目に合っているのが現状でしょう。

そんな顧問先に、私が事務所便りなどでお伝えしていること。

まずは、様々な税金などが申告期限の延長や納税猶予を認めています。ただし私は、たとえ一年の猶予を受けても、猶予が切れた時には、もっと資金繰りが逼迫することが予想されるので得策ではないと説明しています。それよりも銀行に協力を求めるべきです。国に借金は得策ではありません。

既に、融資を受けていて毎月の返済があるのであれば、返済スケジュールの見直し（リスク）を相談する。あるいは追加の融資を相談することです。金利がゼロだったり、保証料に補助があったり特別な措置の用意があります。どこの金融機関も前向きに対応してくださいという実感です。

事業には資金繰りがついて回り、資金計画は事業計画です。

次に、心構えとしては、現在の災いから陥る「最悪」を想定してみる。その恐怖を思い浮かべて、

現在はそこに至らない幸運を確認し、前向きになる。そして直ちに自分たちの出来る「最善」は何かを必死で考えて、実行してゆくのです。自分たちの手に負えない事態にいくら文句を言っても嘆いても、何ら事態は良くならないのですから。

本田さんのお話で、200万円の給付金がありました。この申請業務は税理士の仕事の範囲ではありません。だから税理士さんは無償でお手伝いなどをしていられるのではと思います。私は申請が本業の行政書士でもあり、次々と判定や申請をしましたが、あくまでも税務顧問先様の救済としています。

200万円は一律です。年商が数千万円なら効果もありましょうが、数億円規模なら、大した救済にはならないでしょう。

本田さんがおっしゃるように、ボスが不正を黙認するとその体質が従業員に広まり、やがては害となるのだと思います。

さて、次年度の話ですが、三浦副幹事を中心にクラブ活動計画書が大方完成しています。3年前から原稿作成を会報委員会のメンバーが行う事で、リベルタに依頼していた頃と比べて20万円ぐらい安上がりです。因みに大和RC週報も手作りになって、合計で70万円ぐらいいは節減したはず。本当に感謝しています。

今年度の例会が減ってしまった分のお弁当代を、病院やサッカーチームや、一輪車クラブに寄付されました。更に次年度の炉辺会合開催費用に繰り越していただけようです。

新年度の計画書では、クラブのお金について分かりやすい表示を工夫いたします。



富岡会長エレクト